



姉妹都市ゴールバーン市を訪問  
～市が誕生してから150年の節目を祝う～

**特集**

「まちを元気に」  
「市民が主役のまちづくり」をめざして

## 平成25年度 市政執行方針

**主な記事**

パークゴルフ場の利用方法が変更になります . . . . . 7 ページ

第3回「市民のひろば」 . . . . . 10 ページ

市立病院の診療案内・4月の広報カレンダー . . . . . 11・12 ページ

ゴールバーン市生誕150年記念 . . . . . 13 ページ



平成25年度

# 『まちを元気に』 「市民が主役のまちづくり」をめざして 市政執行方針

## 市政運営の 基本的な考え方

昨年4月に、本市の最高規範となる「まちづくり基本条例」を施行し、「市民自治」と「情報共有」の基本原則に基づいた地域づくりをスタートしました。

この条例は、市民とともに「育てる条例」であります。「市政は、市民のために、市民が創る」ことをモットーに、市民や地域・団体などとの「絆」を大切にしつつ、「対話・調和・市民の輪」を重んじながら、「市民が主役のまちづくり」をめざします。

## 総合計画の推進と マニフェストの実現

新年度においても、市民憲章にうたわれ、総合計画における本市の将来像である、「天塩の流れとともに、人と大地が躍動するまち」の実現に向けて、市民の皆様とともに「地域力を高め、地域力で進めるまちづくり」に一層取り組んでまいります。

総合計画の推進にあたっては、基本目標である5つの柱に基づき、取り巻く環境やニーズの変化などに対応しながら、基幹産業である農林業や商工業などの経済の活性化を図るとともに、次世代を担う子どもたちの健やかな成長と地域医療や福祉をはじめとした市民の暮らしの充実を図ります。

私のマニフェスト60項目については、総合計画との整合性のもとより、社会の動向や財政状況、政策の進捗度などを踏まえ、計画の見直しや事業の再評価を行いながら推進してきたところであり、市議会や市民の皆様のご理解のもとに、全ての項目について達成、または着手できました。市長に就任以来、新たな発想のもと、地域経済の再生をめざすとともに、地域医療や福祉をはじめとする市民の暮らしの充実を図ってまいりました。

新年度においても、常に「まちを元気に」することを念頭におき、何

牧野市長は、第1回土別市議会定例会において、平成25年度の市政執行方針を述べました。今回は、その概要を掲載しますが、全文は土別市のホームページに掲載しています。

よりも市民との対話を重んじながら、『やさしいまち』『たくましいまち』『あたらしいまち』の創造の実現に向けて、全力で取り組んでいきます。

## 「やさしいまち」の創造

## 「子育て日本一」の まちにするために

●子育て・子育てに対する支援  
▽子どもの権利に関する条例については、本条例を実効性あるものにするため、行動計画を策定します。



あゆむ  
新築した「あけぼの子どもセンター愛遊夢」

▽あけぼの子どもセンター愛遊夢（あゆむ）については、中学生・高校生なども利用可能な施設として、子どもが安心できる安全な居場所を提供する場とします。また、子ども運営委員会を設置し、自主的な活動に取り組める体制づくりを進めます。

▽子育て支援については、「子育て支援センター・ゆら」の土・日曜日開設の拡大をはじめ、市内各所に出向く移動型支援活動に取り組みます。  
▽「つどいの広場・きら」では、広場面積の拡大を図ります。

▽小学生以下の医療費および中学生の入院医療費の無料化や、ひとり親世帯への入学支度金助成など継続して実施します。

## 「保健・医療・福祉」と「防災」

### ●保健・健康づくり

▽市民の各種検診・予防接種の結果や、履歴を管理する健康管理電算システムを導入し、市民の健康管理と総合的な保健指導に努めます。

▽がん検診等により疾病の早期発見に努め、母子保健、成人保健、栄養改善事業を実施し、市民の健康づくりを推進します。

# 市政執行方針

## ●地域医療

▽市立病院においては、昨年循環器内科医を確保し、入院や心臓カテーテル治療を再開するなど、質の高い医療を提供します。

▽深刻な医師不足の中、引き続き、医師・看護師確保に全力を挙げ、慢性期病棟の早期再開に向けた対策を講じます。

▽診療施設については、多寄医院を改築したほか、上士別医院やあさひクリニックにおいても、市民が適切な医療サービスを受けられるよう、引き続き診療体制の充実を図ります。

▽開業医の誘致については、1診療所の開院が予定されており、今後も地域医療の充実に努めます。

## ●高齢者福祉・介護

▽介護保険制度については、第5期介護保険事業計画に基づき、着実な事業の推進に努めます。

▽在宅高齢者宅に、人の動きを感知するセンサーを導入し、家族なども異変を知ることができる双方対応が可能な緊急通報装置を導入します。

▽福祉パトロールの拡充を図るとともに、社会福祉協議会をはじめ、自治連などと協働し、高齢者が安心して元気に生活できるよう、「地域支

え合い事業」の充実を図ります。

## ●障がい者福祉

▽障がいのある人が、住み慣れた地域において自立した生活を送ることができるよう、各種サービスの提供に努めます。

▽中小企業振興条例に基づき、障がい者の雇用を促進するほか、職業訓練等の就労支援を推進し、障がい者の円滑な社会生活を支援します。

## ●国民健康保険

▽特定健診や特定保健指導のほか、国保人間ドックなどの健診を積極的に進めるとともに、健全な国保財政の運営に努めます。

## ●防災

▽河川防災ステーションをはじめ、主な避難施設における備蓄食糧や発電機、投光機を整備します。

▽防災訓練の実施や、地域・自治会を単位とする「自主防災組織」の設立を促進します。

## ●消防・救急

▽消防救急無線デジタル化に向けた実施設計を行うほか、消防団との連携などにより体制の充実を図り、高度化する救急需要や迅速な応急処置にこたえるための体制強化に努めます。

## 愛と創造をはぐくむ 教育・文化

### ●学校教育・社会教育

▽上士別小学校と上士別中学校を一体化する改築を行うため、基本設計、実施設計に着手し、26年度の着工をめざします。

▽子育て応援ファイルを新生児の保護者の方などに配布し、誕生した時からの子どもの成長を記録するなど積極的な活用を推進します。

▽チャレンジスクールは、基本的な生活や学習習慣の定着、学校間交流の促進などを目的に継続実施します。

▽学校給食は、ふるさと給食を継続するとともに、食材の放射能検査の実施と検査結果の公表を行い、安全安心な給食の提供に努めます。

▽博物館には、廃校となった学校の校歌を聴くことや、写真が見ることのできるモニターを常設展示室に設置します。

▽子ども議会について  
は、中学生を対象として開催し、

昨年の子ども議会

地域課題についての学習に取り組み、子どもたちの提言を市政に反映させ、まちづくりに参画する意識の高揚に努めます。

▽教職員の美術指導能力を高めるため、版画教室を開催します。

### ●スポーツ合宿の里づくり

▽モスクワ世界陸上に向けた陸上競技選手や、ソチオリンピックに向けたスキージャンプ選手の強化合宿などの誘致を進めます。

▽北海道日本ハムファイターズの2軍公式戦が、ふどう野球場で開催されることから、市内の小中高生を無料招待します。

▽ふどうパークゴルフ場は、コース改修を終えたことから、芝の養生を待って7月のオープンをめざします。

## 「たくましいまち」の創造

### 足腰の強い農業・ 林産業の確立

### ●農業

▽第2期農業・農村活性化計画には、活力ある農村づくりを新たな施策に加え、中山間地域等直接支払制度をはじめ、担い手支援や農業労働力支援などに取り組み、総合的かつ計画



的に各施策を推進します。

▽家庭菜園付きの高齢者共同住宅の建設については、旧多寄小学校跡地において着手します。

▽一昨年設立した「北海道てん菜振興自治体連絡協議会」を中心に、生産者の経営安定化と製糖工場の安定操業が図られるよう努めます。

## ●農業の担い手確保対策

▽意欲ある農業者の育成と、青年・女性等が積極的に社会活動等に参画できる環境整備を進めます。

▽新規就農者や新規参入者の円滑な受入体制の整備に努めます。

▽後継者の配偶者対策については、参加する青年農業者の意見を反映した事業として組み立て、参加者の交流が一層深まるよう実施します。

## ●農業における労働力確保対策

▽農家戸数の減少と農業従事者の高齢化や農家の後継者不足等によって生じている労働力不足に対応するため、農業者や農業関係機関・団体において組織化に向けた研究・検討を進めます。

▽農・商・工が連携して試験的に実施した「てん菜作付振興」に伴う農作業の支援についても、建設協会などの協力を得て推進を図ります。

## ●国営農地再編整備事業

▽現在、全体計画の2割にあたる約190ヘクタールの基盤整備事業が進められており、今後も計画的な事業実施の必要性を訴えるとともに、地元受注機会の拡大に向けて、国などへの働きかけを行います。

## ●有害鳥獣による農作物の被害軽減

▽猟友会に対するエゾシカ捕獲業務の委託やハンターの確保策として猟銃・わな猟の新規免許の取得にかか

## ●畜産

▽飼料基盤や施設の整備を行うとともに、ゆとりある酪農経営の確立と経営の安定化に向けて、各種助成策を引き続き講じます。

▽サフォーク振興については、販路拡大や消費拡大などに加え、ブランド化の確立に努めます。

## ●林業・林産業

▽成熟期を迎えた人工林については、各種事業の展開により、間伐の推進と、植林や保育などに努めます。

## ●農・商・工・消の連携

▽地産地消の推進の観点からも、ラズベリー・パイ士別運動を一層推進するとともに、新たな商品の開発や試作などを行う事業に対する支援を行

い、全市的なまちづくりと市民運動の喚起に取り組みます。

▽士別産春小麦を原料とする焼酎の製品化に伴い、新たな特産品の支援に取り組みます。

▽士別翔雲高校が実施する商店街ガイドマップ調査事業を引き続き支援し、「産・学・官」及び「農・商・工・消」連携による新たな取り組みについて検討を進めます。

## 若者が勇気と希望のもてる地域雇用の創出

### ●商工業

▽商店街への集客力向上のため、賑わい推進事業や店舗改修促進事業、空き店舗活用事業を実施するほか、起業家に対しては、中小企業振興条例に基づく助成策を講じます。

▽住環境の充実と経済の活性化を図るため、住宅の新築や改築などへの助成策を引き続き実施し、あわせて、今後に向けた事業の検証やニーズの把握に努め、商工業の振興に向けて、消費・購買力の維持・向上を図ります。

### ●誘致企業

▽日甜士別製糖所や関係機関との連携のもと、第2回ビートまつりを開催します。

一昨年、多くの来場者で賑わいました



▽各誘致企業との情報交換を密にし、相互の連携を深めながら、本市経済の振興・発展を図ります。

### ●雇用・勤労者福祉

▽中小企業振興条例による助成策や、資金融資の活用を促進するとともに、緊急雇用創出事業などの国の制度活用によって雇用機会を創出します。

▽通年雇用促進支援事業により、季節雇用者の就労の場の確保に努めます。

### ●公営住宅と複合施設など

▽中心市街地への公営住宅と複合施設・街なかミニ公園・駅前再整備については、交通の結節点でもあるJR士別駅前から中心商店街方面への動線づくりなどの観点のもと、公営住宅の建替え、バス待合所や市民交流スペースおよび店舗を含む複合施設の建設、丸武児童公園の再整備を

# 市政執行方針

基軸に、関係機関や団体をはじめ地域との意見交換や協議を行いながら、計画の具体化に向けて検討を進めます。

## 魅力あふれる自然を活かした体験観光

### ●観光

▽四季折々の豊かな自然と恵まれた観光資源を生かし、宿泊施設や観光施設などの活用や、イベントとも連動した交流・滞在型の観光施策に取り組みます。

▽サフオーク関連商品のほか、地元農畜産物や特産品の開発と販路拡大を進めます。

▽シーブドッグショーや農畜産物の加工品づくり、羊毛製品づくりなどの観光資源を活用し、見て・食べて・体験することを基本とした体験型観光などの取り組みを展開します。

▽日向保養センターについては、交流型観光レクリエーション施設として、利用者に喜んでいただける保養施設となるよう努めます。

▽観光誘致については、道内外のプロモーション活動を継続し、魅力ある広域観光ルートの形成に努めます。

▽日本最北インターチェンジを生か

した集客キャンペーンを継続実施し、観光客の集客に努めます。

▽道北6市によるユジノサハリンスク道北物産展の開催を予定しており、今後の経済交流を視野に入れた本市物産の販路拡大と両地域の人・物の交流に取り組みます。

### ●移住促進や地域間交流

▽体験移住については、各種PR活動によつて、季節移住や二地域居住などの実現に向けて、受入れ態勢の充実に努めます。

### ●交流・支援

▽友好都市みよし市との交流活動を中心に、地域間交流の促進を図ります。

▽ふるさと会交流などに多くの市民が参加できる体制づくりに努めます。

▽川内村の復興については、士別にコラッセ夏学校での受け入れをはじめ、帰村への歩み展の開催や、川内村復興祭へ参加します。



昨年5月に川内村を訪問した際に、士別市の木を記念植樹

## 「あたらしいまち」の創造

### 市民が主役の ガラス張り市政

### ●まちづくり基本条例

▽基本原則である「市民自治」と「情報共有」に基づいて、まずは、行政情報をわかりやすく積極的に提供します。また、情報の共有化を図るとともに、パブリックコメントをはじめとする意見聴取や、様々な手法による市民参加機会の拡大を図るなど、市民自治の推進に努めます。

### ●情報公開

▽市長の公務日誌や庁議等の情報公開を行うとともに、広報紙やホームページの充実に努めます。

▽フェイスブックや動画配信などの内容充実に努めるとともに、ふれあいトークや市長への手紙などの広報事業を引き続き実施します。

▽地域担当職員制度については、地域と担当職員との接点の拡大や、地域政策懇談会の充実を図り、地域課題や市民ニーズの把握に努めます。

### ●男女共同参画

▽第2期男女共同参画行動計画に基づき、女性の社会参加や職場での待遇改善に向けた啓発活動などを進め

ます。

### ●食育

▽家庭・学校・地域等と連携を図り、健康で豊かな食生活が実践できるよう努めます。

## 時代の変化に即応した 行財政改革の推進

### ●行財政改革

▽自治体運営改革会議での議論を深めながら、徹底した行財政改革の推進に努めます。

### ●広域連携

▽北・北海道中央圏域定住自立圏での取り組みを軸に、圏域の振興・発展を図ります。

## 明日につなぐ やさしい環境

### ●資源循環型社会

▽地域との協力のもと、ごみの減量化やリサイクル化を一層推進します。

▽生ごみ等のバイオマス資源を活用した堆肥化施設稼働により、全市での生ごみ分別収集を開始します。

▽（仮称）環境センターの建設については、28年度の供用開始に向けて建設に着手します。

▽自然エネルギーの活用については、

朝日水力発電所建設計画など、中小水力発電の導入に向けての取り組みや調査研究を進めます。

## 市民生活に関わる施設 および生活基盤の整備

### ●交通安全・防犯

▽交通事故死ゼロをめざし、幼児から高齢者までの体系的な交通安全教育や幅広い啓発を展開します。

▽犯罪のない安全で安心な地域社会を実現するため、関係団体等と連携した啓発と防犯教育を実施します。

▽防犯灯については、環境や省エネルギーに配慮し、LED化を促進するとともに、子ども議会での意見も踏まえ、防犯街灯の設置によって通学路の安全確保を図ります。

### ●消費生活

▽児童から高齢者まで、年代ごとに実施している消費者教育の充実を図るとともに、消費者被害防止ネットワーク等による情報提供や啓発活動を推進します。

### ●地域公共交通

▽地域公共交通活性化協議会での検討・協議のもとに、路線バスの運行経路や形態などの見直しを含め、効率的で利便性が高く、持続可能な仕組みづくりを努めます。

組みづくりに努めます。

### ●情報・通信

▽行政手続きのオンライン化や情報ネットワークの活用を推進します。

▽地上デジタル放送の難視聴対策として、共聴施設を整備します。

### ●道路

▽生活道路の整備と歩道の段差解消や勾配緩和など、人にやさしい道づくりを進めます。

### ●雪対策

▽雪寒機械の更新を進めるなど、除排雪体制のさらなる充実に努めます。



市内での除排雪作業風景

### ●公園・緑地

▽公園施設長寿化計画の策定に取り組み、安全で市民に親しまれる公園整備に努めます。

### ●公営住宅

▽西団地の建替えを行うほか、つく

も団地の建替え事業に伴う基本設計及び実施設計を実施します。

### ●上水道

▽安全で安心な水の安定供給のため、東山浄水場改良事業などを引き続き進めます。

## 国・北海道の施策・事業

国に対しては、国営農地再編整備事業の促進、北海道縦貫自動車道の建設促進など、引き続き提案・要望活動を展開します。

また、北海道に対しては、朝日市街地区「道道士別滝の上線」の改修整備をはじめ、地域から要望事項の整備などについて、提案・要望を行い、整備の実現を図ります。

このほか、てん菜の振興に向けた制度の見直しや朝日水力発電所建設計画の実現に向けて、国および道に対する提案を継続して実施します。

## 財政運営

重要課題である病院経営の改善のほか、義務的経費の増加による財政硬直化に加え、歳入の多くを地方交付税に頼る脆弱な財政構造にあるこ

とから、今後の財政環境は非常に厳しい状況です。

このため、総合計画の着実な推進を図りつつ、少子高齢社会や地方分権社会に対応するため、全会計を通じて行財政改革をさらに徹底します。

## 結びに

今日の地方自治は、地域主権の進展など大きな時代の転換期にあります。私たちは多くの先人たちの知恵と努力で築き上げられた豊かで貴重な自然や歴史・文化などを次世代に継承していく責務があるとともに、明るく住みよい地域づくりを進めていく使命があります。

私の市長としての任期も残すところ半年余りになりましたが、今後においても、座して待つのではなく、積極的に市民の輪の中に入り、市民の声に謙虚に耳を傾けてまいります。

新年度においても、「この地の一人の声こそ原点」の理念のもと、「対話・調和・市民の輪」を基本に、柔軟な発想でさらなるスピード感と実行力をもって、残された任期を市民の皆様とともに、力強く前進していきます。



# パークゴルフ場の 利用方法が変更になります

昨年、改修工事を行った「不動大橋パークゴルフ場」などを含め、平成25年度から「あさひパークゴルフ場」、「ふどうパークゴルフ場（旧剣淵川、不動大橋パークゴルフ場）」および「天塩川パークゴルフ場」の利用方法が次のとおり変更になります。

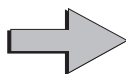
ご不明な点は、市教育委員会スポーツ課 ☎内線 3223・3224、地域教育課 ☎(28) 3146 までお問い合わせください。



## ○名称の変更

(旧)

剣淵川パークゴルフ場  
不動大橋パークゴルフ場



(新)

ふどうパークゴルフ場

※2つのパークゴルフ場の名称が1つになりました

## ○利用期間などの変更

|      | あさひパークゴルフ場                                                                                                                                                                                             | ふどうパークゴルフ場                                                                                                                                                          | 天塩川パークゴルフ場  |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 利用期間 | 5月1日～10月31日                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                     |             |
| 利用時間 | <ul style="list-style-type: none"><li>・5月1日～5月31日→午前7時～午後7時</li><li>・6月1日～8月31日→午前7時～午後7時30分</li><li>・9月1日～9月30日→午前7時～午後6時</li><li>・10月1日～10月31日→午前7時～午後5時</li></ul> ※あさひパークゴルフ場の東屋コースは、日の出から日の入りまでです。 |                                                                                                                                                                     | 日の出から日の入りまで |
| 利用料  | <ul style="list-style-type: none"><li>・シーズン券 5,000円</li><li>・1日券 200円</li></ul> ※回数券は廃止となりました。<br>※シーズン券、1日券とも料金を改定しています。                                                                              | <ul style="list-style-type: none"><li>・シーズン券 3,000円</li><li>・1日券 200円</li></ul> ※一部のコースが6月末まで使用できないことから、有料化は7月からになります。このため今シーズンのシーズン券は5,000円から2,000円減額し、3,000円とします。 | 無 料         |

## ○施設の使用方法

【一日券で利用する場合】

パークゴルフ場手前に設置している「券売機」、または市教育委員会スポーツ課、地域教育課で「施設利用券」を購入し、衣類などの目立つところに貼ってご利用ください。

【シーズン券で利用する場合】

市教育委員会スポーツ課、または地域教育課でシーズン券を購入し、身体が目立つところに付けご利用ください。



## ○10人以上の団体に利用される場合

原則、利用日の7日前までに「団体利用許可申請書」を市教育委員会スポーツ課、または地域教育課に提出し、「パークゴルフ場団体利用許可証」の交付を受けてご利用ください。

●問合せ→市教育委員会スポーツ課 ☎内線 3223・3224、地域教育課 ☎(28) 3146

## 財産の評価額を知るために 固定資産の縦覧制度

この制度は、市内に土地または家屋を所有する方が「縦覧帳簿」を縦覧し、自分以外の資産の価格と自己資産の価格を比較することで、自己資産の評価の適正さを確認する制度です。

ご希望の方は、次の期間に縦覧してください。

なお、電話での照会はできません。

●縦覧期間→4月1日(月)～5月31日(金) 午前8時30分～午後5時15分(土日祝日を除く)

●縦覧項目

▽土地→所在・地番・地目・地積・価格

▽家屋→所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格

●縦覧場所→市税務課(1階)・朝日総合支所地域住民課

●手数料→無料(閲覧は通年行っています、縦覧期間以外は有料です。)

●持参するもの→本人確認ができるもの(運転免許証・身分証明書・健康保険証など)

●問合せ→市税務課資産税担当 ☎内

線2141または2142、朝日総合支所地域住民課 ☎(28) 2121

## 各種証明書を自宅に 宅配行政サービス

市民への行政サービスの向上を図るため、市職員による各種証明書の宅配や簡易な提出物等の預かりを実施しています。

●対象者

70歳以上の市民・心身に障がいのある市民

※いずれも本人及びその家族が市役所に出向くことが困難な方

●対象となる各種証明書

①住民票の写し②戸籍の謄抄本③戸籍の附票写し④印鑑証明書⑤市・道民税所得証明書⑥市・道民税課税証明書⑦市・道民税所得課税証明書⑧非課税証明書⑨納税証明書⑩完納証明書⑪固定資産課税台帳記載事項証明書⑫記載事項証明書(評価証明書)⑬公課証明書⑭土地証明書(車庫証明書)⑮固定資産評価額通知書

●手数料

各種証明書の交付手数料は納入していただきますが、宅配手数料は不要です。

※受取り時に、本人確認できるもの

の提示が必要になります。

●利用受付日時

・サービスの受付→月曜日から金曜日(祝日、休日を除く)

・宅配時間→受付当日もしくは翌日午前10時から午後5時

●宅配行政サービス専用電話番号 ☎(22) 3377、朝日地区 ☎(28) 2121

## 手続きを忘れありませんか 中学生入院医療費助成

子どもの健やかな成長を願い、子供たちの健康を守るとともに子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学生以下の医療費、中学生の入院時医療費の自己負担額の無料化を実施しています。

中学生の医療費助成については、窓口で申請が必要になります。

●助成方法

いったん医療機関へお支払いただき、支払日から2年以内に市へ医療費助成の申請を行う。

●申請に必要なもの

①保険診療分が確認できる領収書  
②健康保険証③印鑑④振り込み口座が確認できるもの

※入院時には、加入健康保険で「限

度額適用・標準負担額認定証」の交付手続を行い医療機関に提示してください。

●問合せ→市市民課給付担当 ☎内線2108・2109  
朝日総合支所地域住民課 ☎(28) 2121

## 『春の全国交通安全運動』が実施されます！ ～気をつけて！ 青になっても みぎ ひだり～

●実施の期間→4月6日(土)～4月15日(月)の10日間

●実施の重点

①子どもと高齢者の交通事故防止 ②自転車の安全利用の推進 ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ④飲酒運転の根絶 ⑤スピードの出し過ぎ防止





あなたのご意見をお寄せください

## 士別市スポーツ推進計画の見直し

市では「士別市スポーツ推進計画」の見直しを行っています。見直し案を「士別市パブリックコメント制度実施要綱」にもとづき次のとおり公表しますので、あなたのご意見を是非お寄せください。

- 募集期間→4月1日（月）～4月30日（火）必着
  - 素案を配付する場所→市役所本庁舎1階情報公開コーナー、朝日総合支所、各出張所、士別市総合体育館、市ホームページ
  - 意見を提出できる方
    - ・市内に住所を有する方・市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体
    - ・市内の事務所または事業所に勤務する方・市内のスポーツ団体
  - 意見の提出方法→専用の「意見提出用紙」に意見を記載し、郵送、持参、ファックス、メールのいずれかの方法で、次まで提出してください。意見提出用紙は、素案の配付場所か市ホームページで入手できます。
    - ・郵送の場合→〒095-8686 士別市東5条3丁目 士別市教育委員会スポーツ課あて
    - ・持参の場合→教育委員会スポーツ課、朝日総合支所地域住民課、各出張所
    - ・ファックスの場合→sportska@city.shibetsu.lg.jp
- ※意見を提出される方の住所・氏名などは「士別市個人情報保護条例」にもとづき保護され、公表されることはありません。
- ※電話での意見受付は行いません。
- ※意見への個別回答はしませんが、内容ごとに分類し、意見に対する考え方を公表します。
- 問合せ→教育委員会スポーツ課 ☎23-3121 内線3223

## 第2期 士別市男女共同参画行動計画が いよいよスタートします！

「第2期士別市男女共同参画行動計画」は、男女共同参画社会の実現をめざして、士別市の基本的な考え方と具体的な取り組みを示すための行動計画で、平成25年度から平成29年度までの5年間を計画期間としています。

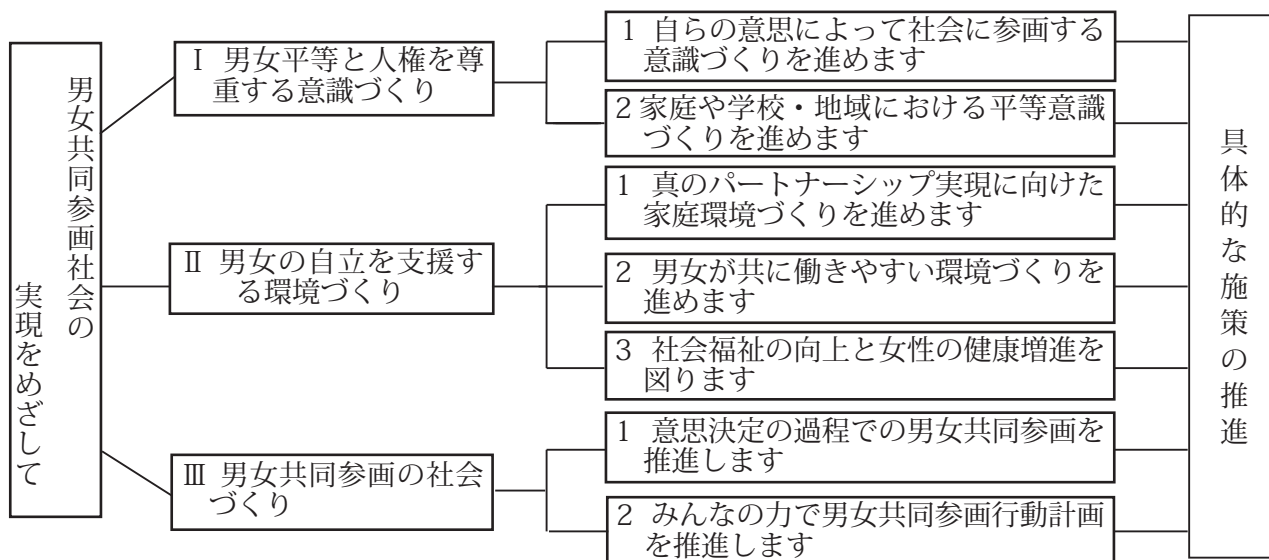
すべての市民が、互いにその人権を尊重し、性別にかかわらず対等なパートナーとして、個性と能力を発揮し、いきいきと暮らすことができるよう、市民と行政や関係団体・企業などが一体となって取り組むための具体的な行動を推進していく指標となるものです。

計画書については、市ホームページと情報公開コーナーでご覧いただけます。

### 第2期 士別市男女共同参画行動計画の体系

#### 《基本目標》

#### 《基本方針》



## 団員募集中!! 特に男の子!! 男の子集まれ~ 士別南ミニバスケットボール少年団

男子 キャプテン 川原 大和くん  
女子 キャプテン 佐藤 聖詩琉さん

男の子

秘書広報課【「広報」】 バスケットの魅力は？  
川原くん 試合で活躍したり、シュートを決めたりすると楽しくなることです。

広報 このチームの良いところは？

川原くん チームワークが良くて、みんな笑顔で楽しくやっていることです。

広報 チームの目標は？

川原くん 全道大会に出場して、いい試合をすることです。

広報 1週間の練習回数と募集地域は？

川原くん 3~5回です。団員は士別全域から募集しています。興味のある人は、一度練習を見にきてください。



女の子

秘書広報課【「広報」】 バスケをやっていてよかったことは？

佐藤さん みんなで協力して、試合に勝ったときがうれしいです。

広報 このチームの良いところは？

佐藤さん 背が大きい人がいて、元気がいいことです。

広報 チームの目標は？

佐藤さん 全道大会に出場することです。

広報 1週間の練習回数と募集地域は？

佐藤さん 3~5回です。団員は南小学校区内の子どもです。一緒にバスケやろう！

●少年団の問合せ、申込み→男女とも士別南小学校 近田先生・小笠原先生・疋田先生まで ☎(23)4148

連載第3回目となり、徐々にですが市民の皆さまからの反響も出てきております。大変ありがとうございます。

引き続き、投稿をお待ちしておりますので、よろしくお願いします。

## 全国青年農業者大会 農林水産大臣表彰を受賞

士別放牧酪農研究会

川又卓磨さん（上士別町在住）

2月28日と3月1日に、第52回全国青年農業者大会が東京都で開催され、士別放牧酪農研究会の川又卓磨さん（上士別町在住）が、畜産経営部門で最優秀賞となる「農林水産大臣表彰」を受賞されました。

川又さんは、昨年行われた上川管内での予選、その後の北海道予選を勝ち抜き、士別市からは初じめてとなる全国大会に出場しました。

全国大会では「土地からの生乳生産を考える」をテーマに、これまでの研究結果を発表しました。

川又さんに、受賞の喜びと研究内容についてお聞きしました。

秘書広報課【「広報」】 これまでの研究内容は？

川又さん 経営している牧場は、放牧酪農を柱としているため、放牧酪農で生乳出荷量を増やすことを研究してきました。

まずは放牧地の改善を行い、デントコーンや牧草など良質な自給飼料を生産し、安定的な飼料の供給を行うこと。また、給餌方法などを工夫し、生乳の年間出荷量を約630トンと倍増させることに成功しました。

広報 受賞の感想と、これからの課題は？

川又さん 研究会のメンバーが5年間にわたり取り組んできたプロジェクトの成果が認められて大変うれしい。これがゴールではない。まだまだやりたいことがたくさんあるので、一つの通過点として、これからも色々なことに取り組んでいきたいです。



## 受付時間

【午前診療】午前8時45分 から 午前10時59分

【午後診療】午前11時 から 午後3時 (小児科は午後4時まで)

| 診 療 科     |     | 月  | 火 | 水 | 木 | 金 | 留 意 事 項                                                                                                           |
|-----------|-----|----|---|---|---|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 内 科       | 一 般 | 午前 | — | — | ○ | ○ | 月曜日の午前・火曜日の午後は糖尿病専門外来です。（予約診療）                                                                                    |
|           |     | 午後 | — | — | — | — |                                                                                                                   |
|           | 循環器 | 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | 第3火曜日はペースメーカー外来です。（予約診療）                                                                                          |
|           |     | 午後 | — | — | — | — |                                                                                                                   |
|           | 消化器 | 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ |                                                                                                                   |
|           |     | 午後 | — | — | — | — |                                                                                                                   |
| 精 神 神 経 科 | 午前  | —  | ○ | ○ | — | ○ | 水・金曜日の午後の受付は、午後1時30分までです。<br>火曜日は隔週診察です。（受診前に確認してください）                                                            |
|           | 午後  | —  | — | ○ | — | ○ |                                                                                                                   |
| 小 児 科     | 午前  | ○  | ○ | ○ | ○ | ○ | 午後の診察は午後1時から午後4時までです。<br>水曜日の午後は予防接種です。                                                                           |
|           | 午後  | ○  | ○ | — | ○ | ○ |                                                                                                                   |
| 外 科       | 午前  | ○  | ○ | ○ | ○ | ○ |                                                                                                                   |
|           | 午後  | —  | — | — | — | — |                                                                                                                   |
| 整 形 外 科   | 午前  | ○  | ○ | ○ | ○ | ○ | 午前10時から正午までは、病棟回診のため医師が1名です。<br>午後の診察は3時30分からです。（受付は3時まで）<br>火曜日の午後は脊椎専門外来です。（予約診療）                               |
|           | 午後  | ○  | — | — | — | ○ |                                                                                                                   |
| 皮 膚 科     | 午前  | ○  | — | ○ | — | — |  受診の際は必ず<br>保険証を提示し<br>てください。 |
|           | 午後  | ○  | — | ○ | — | — |                                                                                                                   |
| 泌 尿 器 科   | 午前  | —  | — | — | ○ | — | 25日は臨時休診です                                                                                                        |
|           | 午後  | —  | — | — | ○ | — |                                                                                                                   |
| 婦 人 科     | 午前  | ○  | ○ | ○ | ○ | ○ | 水曜日の午後は予防接種・健診専門外来日です。                                                                                            |
|           | 午後  | ○  | ○ | — | ○ | ○ |                                                                                                                   |
| 眼 科       | 午前  | ○  | — | ○ | — | ○ | 水曜日の午後は予約検査の日です。<br>木曜日の診察は午後2時からです。<br>18日・19日・25日・26日は臨時休診です。                                                   |
|           | 午後  | ○  | — | — | ○ | — |                                                                                                                   |
| 耳 鼻 咽 喉 科 | 午前  | —  | — | — | — | — | 診療時間は午後2時から4時までです。                                                                                                |
|           | 午後  | —  | — | — | — | ○ |                                                                                                                   |
| 麻 酔 科     | 午前  | ○  | ○ | — | ○ | — |                                                                                                                   |
|           | 午後  | —  | — | — | — | — |                                                                                                                   |
| 療 養 診 療 科 | 午前  | —  | — | — | — | — | 診療時間は午後1時 30 分から4時までです。                                                                                           |
|           | 午後  | ○  | ○ | — | ○ | — |                                                                                                                   |
| 診 療 科     |     | 月  | 火 | 水 | 木 | 金 | 留 意 事 項                                                                                                           |



受診の際は必ず  
保険証を提示し  
てください。

## 小児科予防接種のお知らせ

全ての小児予防接種は毎週水曜日午後に行っていますが、接種を受けるには予約が必要になります。

予約は、希望日2日前までをお願いします。

なお、電話で予約される方は、開院日の午後4時から午後5時15分の間にお願いします。

●予約先：小児科外来 ☎ (23) 2166

## 4月分日曜・祝日当番医

7日→寺田医院 ☎ 23-2046

14日→吉田医院 ☎ 22-0222

21日→松塚医院 ☎ 23-1212

※上記のほか、7日・14日・21日・28日・29日は市立病院です。

## 保健福祉センターからのお知らせ

## ◇予防接種BCGの接種対象月齢がわかりました

4月1日から結核の定期予防接種であるBCGの接種対象月齢が改正されました。

3月までは「生後6カ月になるまで」でしたが、「生後1歳になるまで」に拡大されています。

標準的な接種期間は、「生後5カ月から生後8カ月に達するまでの期間」となります。

予防接種スケジュールが変更となる場合がありますので、詳しくは保健福祉センターにご相談ください。

## ◇小児ヒブワクチン・肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチンが4月1日から定期接種となります。

実施方法に変更はありません。対象となる方には、直接ご案内しています。

●問合せ→市保健福祉センター ☎ (22) 2400



# 4月 広報カレンダー

「広報しべつ」でお知らせした行事やイベントをカレンダーにまとめました。このページだけを取り出し、手元に置いてお使いください。

| 日曜日                                               | 月曜日                                                                              | 火曜日                                                                          | 水曜日                                                                                      | 木曜日                                                    | 金曜日                                           | 土曜日                                                       |
|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 31<br>押花はがき作り講習会【お知らせ版】                           | 1<br>[よちよち(前・後)]<br>家庭系生ごみ分別開始(朝日地区) P14<br>あけぼの子どもセンター愛遊夢オープンP17<br>栄養相談【お知らせ版】 | 2<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]                                               | 3<br>[よちよち(午前)]                                                                          | 4<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]                         | 5<br>[よちよち(午前)]<br>士別東高校「一部科目履修制度募集締切【お知らせ版】」 | 6<br>[よちよち(午前)]<br>春の全国交通安全運動(15日まで) P20<br>洋らん講習会【お知らせ版】 |
| 7                                                 | 8<br>[よちよち(前・後)]                                                                 | 9<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]                                               | 10<br>[よちよち(午前)]                                                                         | 11<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]<br>栄養相談【お知らせ版】         | 12<br>[よちよち(午前)]<br>公営住宅入居抽選日 P20             | 13<br>[よちよち(午前)]<br>よみきかせ会 P19<br>映画「人生、いろどり」上映会 P20      |
| 14<br>押花はがき作り講習会【お知らせ版】                           | 15<br>[よちよち(前・後)]                                                                | 16<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]                                              | 17<br>[よちよち(午前)]<br>[びよびよ(午後)]<br>簡単ハンドワーク P16                                           | 18<br>[よちよち(午後)]<br>[びよびよ(午後)]<br>簡単ハンドワーク P16         | 19<br>[よちよち(午前)]<br>簡単ハンドワーク P16              | 20<br>[よちよち(午前)]                                          |
| 21<br>母子・父子家庭セミナー P16<br>よみきかせ会 P19<br>無料法律相談 P20 | 22<br>[よちよち(前・後)]<br>水質検査 P20                                                    | 23<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]<br>第55回こどもの読書週間開始(5月12日まで) P19<br>出張年金相談 P20 | 24<br>[よちよち(午前)]                                                                         | 25<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]<br>赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会 P19 | 26<br>[よちよち(午前)]<br>散歩に出掛けよう P16              | 27<br>[よちよち(午前)]                                          |
| 28<br>端午の節句展(5月12日まで) P18                         | 29<br>[よちよち(前・後)]<br>昭和の日<br>博物館臨時開館 P18                                         | 30<br>[よちよち(前・後)]<br>[びよびよ(午後)]<br>士別市スポーツ推進計画意見募集終了 P9<br>士別市奨学生受付締切 P21    | 《カレンダーのみかた》<br>それぞれの日にちに行われている行事やイベント名と、紙面で紹介しているページ番号を記載しています。【お知らせ版】とあるのは前月号のお知らせ版に記載) |                                                        | 3<br>[よちよち(午前)]<br>憲法記念日                      | 4<br>[よちよち(午前)]<br>みどりの日                                  |

カレンダーの内容は、3月10日現在の情報をもとに作成しています。内容が変更になる場合がありますがご了承ください。

卯月  
の気象  
◆平均気温 4.4℃(23年4月平均)  
◆日の出 5時12分(25年4月1日)  
◆日の入 17時57分(25年4月1日)

## 「よちよち」と「びよびよ」のみかた

- ◆「よちよち」は、「ゆら」で実施の『よちよち広場』。対象は0歳～就学前の親子
- ◆「びよびよ」は、「ゆら」で実施の『びよびよ広場』。対象は0歳児親子
- ◆実施時間を、午前・午後で表示(午前)は9時30分～正午。(午後)は1時～4時(前・後)は午前と午後の実施

16ページも参照してください

姉妹都市のオーストラリアのゴールバーン・マルワリー市(以下、ゴールバーン市)は、今年3月14日に生誕150年を迎えました。本市からは、議会開会中のため記念式典に出席できない牧野市長の特使として、田子進氏(前士別市長)、千葉道夫氏(士別商工会議所会頭)に親書を託すとともに



式典会場の St Saviour's Cathedral

## 生誕150年記念式典



## ゴールバーン市 生誕150年記念



150年の記念ケーキ



【表紙写真参照】  
とボブ・カーク副市長(同右から2人目)に記念品(ひな人形)を手渡しました。

に、式典への参加をお願いしました。当日の式典は、「大聖堂」と「大聖堂に隣接する中庭」で行われ、参列者が多数訪れました。式典では特使の2人はゲストとして紹介を受け、会場を移して行われた市民祝賀会では、牧野市長の親書を披露するとともに、ジェフ・ケトル市長(表紙写真左)



バースデーケーキに入刀

## 交流の経過

ゴールバーン市との交流は、1994年(平成6年)にサフオークによるまちづくりの確立をめざしていた「サフオーク研究会」がゴールバーン市を訪問したことから始まりました。

その後、1999年(平成11年)には、オニール市長(当時)をはじめとする訪問団が本市を訪れ、姉妹都市提携を締結し、以降は高校生の短期相互留学研修などを中心にしながら、交流の歩みを進めています。



留学再開で交流推進に期待

これまで、士別市からゴールバーン市への訪問者は、公式訪問団や高校生の短期留学研修者など87人、ゴールバーン市から士別市への訪問者は44人となっています。近年のゴールバーン市からの高校生の短期留学研修者は、日本での鳥インフルエンザ発症や東日本大震災の発生などの影響もあり派遣が中断しています。

## 交流の推進に向けて

今回の式典参加の際に行った特使とゴールバーン市議会議員や市職員との懇談では、近年派遣を中断していた本市への高校生の留学研修について、参加対象校をこれまでのマルワリー高校から市内の3校に広げて参加者を募ること。また、市民や市議会議員などによる使節団の派遣についても検討していることが伝えられました。これにより、両市の交流が一層進展すると思われます。



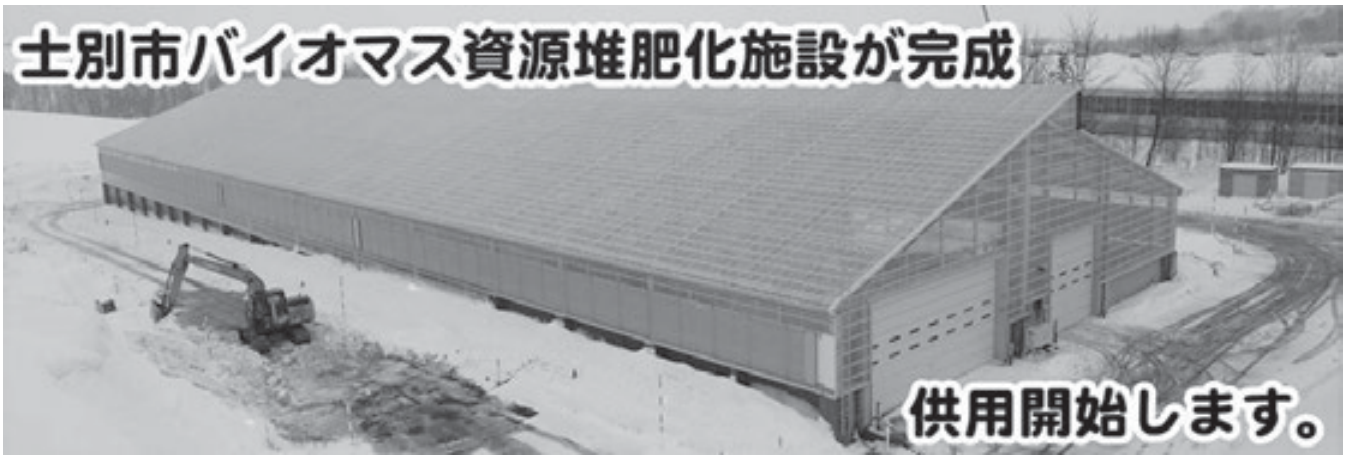
オニール議員と特使の懇談

「羊」を縁にしてはじまった交流ですが、現在は「人」の交流が中心になっています。今後は、商工業や農産物などの「経済」交流も行われるようになると、交流もますます盛んになると期待されます。



羊の交流から、人や物へ

## 士別市バイオマス資源堆肥化施設が完成



供用開始します。

### ストップ地球温暖化!! バイオマス資源を活用した 低炭素むらづくり

昨年6月に着工した「士別市バイオマス資源堆肥化施設」が本年3月末で完成し、4月1日より供用を開始します。

この施設では、生ごみ、野菜残さ、下水汚泥を処理して堆肥化します。今回は、堆肥化施設の概要と生ごみ等の受け入れスケジュールについてお知らせします。

#### 【整備の目的】

これまで、「生ごみ」などのバイオマスは、一部の利用を除いて最終処分場で埋め立て処理されており、この埋め立て処理によって「メタン」などの温室効果ガスを発生させ、地球温暖化に影響を与えていました。

こうした中、地球規模での温室効果ガス排出削減や、環境にやさしい循環型社会の構築が求められており、バイオマスの有効活用が課題でした。

市では、地域資源循環による温室効果ガス排出削減を進めるため、川西地区に堆肥化施設を建設し、バイ

オマスを効率的に活用する地域資源循環システムの構築を図ることとしました。

#### 【受け入れスケジュール】

堆肥化施設では、まず朝日地区の生ごみなどの受け入れを4月1日から順次開始します。受け入れのスケジュールは、次のとおりです。

今後、家庭系や事業系の「生ごみ」の収集方法や分別区分など詳しいことが決まり次第、改めて市広報やホームページなどでお知らせします。

| 受け入れスケジュール  |                                |
|-------------|--------------------------------|
| ○4月1日から     | ・朝日地区の家庭系生ごみ<br>・野菜残さ<br>・下水汚泥 |
| ○7月1日(予定)から | ・事業系生ごみ                        |
| ○10月1日から    | ・士別地区の家庭系生ごみ                   |

#### 【処理手数料】

市が実施している家庭系生ごみ収集以外に、個人や事業者が「生ごみ」

や「野菜残さ」を直接搬入する場合には、処理手数料が発生します。

| 区 分            | 金額<br>(10kg当たり) |
|----------------|-----------------|
| 家庭系生ごみ         | 50円             |
| 事業系生ごみ<br>野菜残さ | 50円             |

※上記金額に消費税相当が加算されます。

#### 【堆肥化施設の概要】

- 所在地 川西町5665-7
- 敷地面積 19,000㎡
- 建築構造・面積
  - ・鉄骨造、平屋建 一棟
  - 2,700㎡
- 処理能力 12.2t/日
- 主要施設
  - 堆肥化施設、太陽光発電システム、木質処理施設、車庫、休憩室

#### 【堆肥化施設の見学会】

堆肥化施設完成に伴い、市民対象の見学会を6月頃に予定しています。詳細が決まり次第ご案内します。



# バイオマス資源が堆肥になるまで



受け入れホッパー

バッカー車などで運ばれてきた「生ごみ」、「野菜残さ」、「下水汚泥」を、それぞれの受け入れホッパーに入れます。



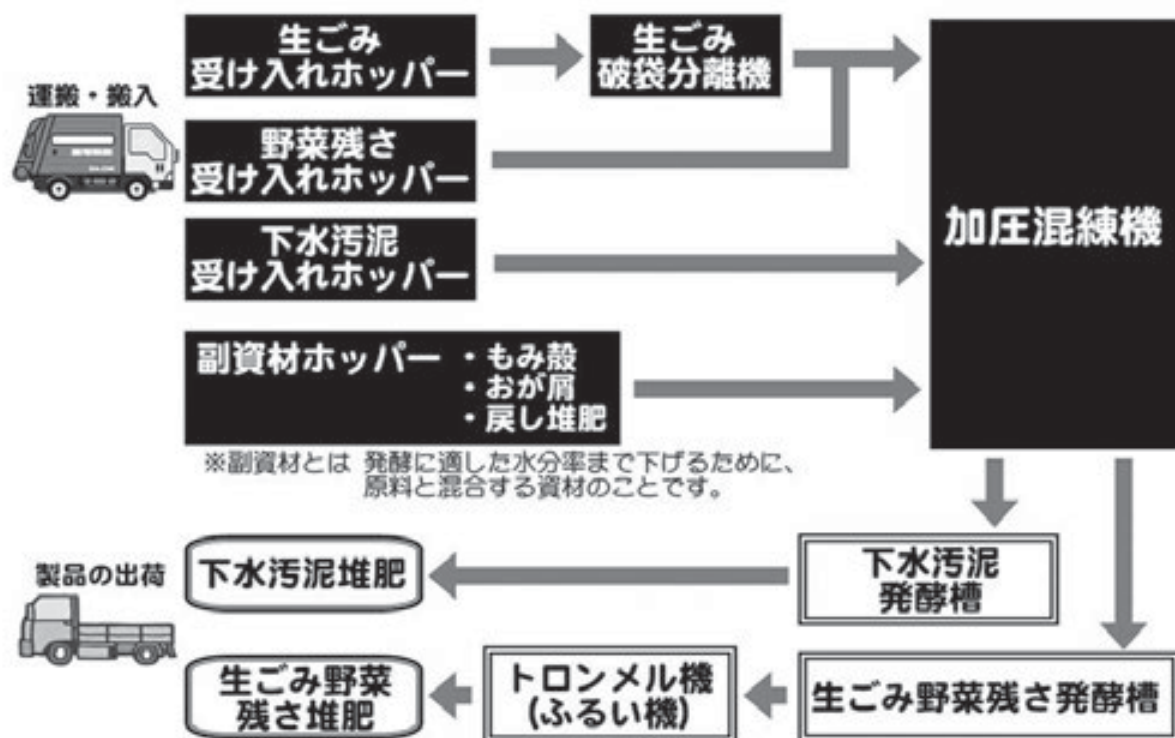
生ごみ破袋分離機

生ごみは、袋に入っているため、「生ごみ」と「袋」を分離します。  
袋から取り出された「生ごみ」は、生ごみホッパーに送られます。



加圧混練機

原料と副資材を混合・加圧し、摩擦による粉碎により、良好な発酵環境を作ります。  
堆肥化システムの中心となる設備です。



生ごみ野菜残さ発酵槽

スクープ式攪拌機で混ぜ合わせ、酸素を十分に送り、発酵を促進させます。



下水汚泥発酵槽

ホイールローダーで混ぜ合わせ、酸素を十分に送り、発酵を促進させます。



トロンメル機(ふるい機)

生ごみ野菜残さ堆肥に混入しているポリ袋などの破片を取り除き、製品にします。

## 子どもの権利Q&A⑰

4月1日から「士別市子どもの権利に関する条例」を施行します。

子どもの権利条例について理解を深めていただくために、引き続き子どもの権利に関するQ&Aを掲載します。

(Q 19) 士別市の権利条例で特徴的なことは？

(A 19) 市内の各学校から推薦していただいた小中高生20名で構成する「こども委員会」を8回開催して、権利についての学習や討論を経て、その意見を集約したものを前文としています。

例えば、「子どもは、愛情をもって育てられることを願っています。」「子どもは、友達や仲間と一緒にさまざまなことにチャレンジすることができます。」など7項目にまとめ、大人たちに伝えたい内容を「子どものことば」で前文として条文化しています。

- 母子家庭等就業・自立支援センターでは、母子・父子家庭を対象としたセミナーを次のとおり開催します。ストレス解消や心のリラックスをしてみませんか。
- 日時→4月21日(日)午後1時30分～3時30分
- 会場→士別市民文化センター3階

- 講師→生涯学習財団認定コーチ・石谷二美枝氏
- 参加費→無料
- 申込み→4月12日(金)までに、お電話でお申し込みください。
- 申し込み先→市こども・子育て応援室 ☎内線2117
- ※託児も利用できますので、希望の方は申し込みの際に、あわせてお申し出ください。
- ※就業相談も受け付けます。

## 母子家庭・父子家庭が対象です セミナーのご案内



# こども・子育て 応援室だより

和室

## 子育て支援センター ゆら からのお知らせ

### 【簡単ハンドワーク】

- 日時→4月17日(水)～19日(金) 午前9時30分～
- 内容→こいのぼり製作
- ※事前申込みが必要です。

### 【散歩に出掛けよう】

- 日時→4月26日(金) 午前9時45分 あいの実保育園出発
- 会場→朝日町まなべーる

### ※申込み・問合せ

市子育て支援センター「ゆら」 ☎(26)7202



「ゆらゆら通信」は  
こちらから↑

なるほどねー 父親目線もたまに納得

子育て川柳

平成24年9月28日に行われた「子育て応援セミナー」の参加者がつくった「子育て川柳」をシリーズで掲載します。



# あけぼの子どもセンター「愛夢遊」 4月1日オープン！

あけぼの子どもセンター「<sup>あゆむ</sup>愛夢遊」(現在のあけぼの児童館の横)が、4月1日にオープンします。今までの「あけぼの児童館」に通う子どもたちだけでなく、小学生から高校生までの士別市内の児童・生徒も利用できる施設です。



設備が充実した機能的な調理室

▽調理室↓お菓子などを作れる部屋  
(予約制)



広々とした体育館

●施設の概要  
▽談話室↓友だち同士でおしゃべりする部屋(飲食ができます)  
▽多目的室↓映画鑑賞やダンスの練習ができる部屋  
▽体育室↓バスケットボールや一輪車など、体を動かす場所



さまざまな楽器がある  
音楽スタジオ

▽図書室↓読書や勉強をする部屋  
▽遊戯室↓ゲームやビデオを見ることのできる部屋  
▽学童室↓留守家庭保育の子どもたちの部屋  
▽音楽スタジオ↓バンド練習ができる部屋(中・高校生のみ利用可能・予約制)

## ●利用時間と休館日

▽小学生↓午前9時～午後5時  
▽中学生↓午前9時～午後6時  
(火曜・木曜は夏時間午後7時まで)  
▽高校生↓午前9時～午後6時  
(火曜・木曜は午後9時まで)  
▽休館日↓日曜日と祝日、年末年始

## ●問合せ

市子ども・子育て応援室 ☎内線2138





作品発表の場としてご利用を

「いぶきギャラリー」

生涯学習情報センターでは、市民の方の創作作品や収蔵品などの展示場所として会場を提供します。

●利用できる方↓市民または市民を中心とした団体

●展示場所↓いぶき市民ギャラリー（地階）、多目的スペース（2階）

●展示期間↓おおむね2週間以内

●展示時間↓午前9時〜午後10時

●展示作品↓文芸作品、工芸作品、

芸術作品、幼児・児童・生徒の作品など

●使用料↓無料

※使用備品の設営、撤去、展示作品の搬出入、管理と展示にかかる経費は利用者の負担になります。

●申込み・問合せ↓市生涯学習情報センター ☎(29)6788

※利用希望日の2週間前までにお申し込みください。

上映会のご案内

映画「人生、いろいろ」

●四国一小さなまち「上勝町」で、若き農協職員が葉っぱビジネスを成功させるまでの実話をもとにした映画作品を上映します。昨年秋季に公開され、ミニシアターランキングで2週連続1位となるなど、全国でも高い評価を得ています。

●日時↓4月13日(土) ①午後1時30分 ②午後6時30分（上映時間112分）

●会場場所↓市民文化センター大ホール

●出演↓吉行和子さん、富司純子さん、中尾ミエさん、平岡祐太さん、藤竜也さんなど

●チケット↓高校生以上1000円、小・中学生800円、市内小中学生は無料

は無料



●プレイガイド↓市中央公民館、市生涯学習情報センター、あさひサンライズホール、和寒町公民館、剣淵町公民館、ファームレストランミュー、道北日報社

●問合せ↓「人生、いろいろ」士別上映実行委員会 ☎(23)3108

●問合わせ↓「人生、いろいろ」士別上映実行委員会 ☎(23)3108

博物館4月の予定

電話・FAX(22)3320

●テーマ展 「端午の節句展」

市民の方から寄贈された昭和前期頃の五月飾りや鯉のぼりなどを展示します。

●期間↓4月28日(日)〜5月12日(日)

※月曜日は休館日。ただし4月29日、5月3日〜5日は臨時開館日。

●時間↓午前9時30分〜午後4時30分

分

●会場↓博物館エントランスホール

●観覧料↓無料（エントランスホールまでの入館に限ります。）



迫力ある鯉のぼり

○Jr博物館クラブ（全9回）

身近にある動植物や自然現象を直接感じ、科学への興味を育てます。

●対象↓小学校4年生〜6年生の児童とその保護者

●定員↓20名

●講師↓博物館職員、特別学芸員、市内学校教諭など

●参加料↓年間一人1000円（途中からの参加でも同額です。）

●締切り↓5月1日(水)まで

※定員に満たない場合は、定員に達するまで随時受け付けます。

○臨時開館のお知らせ

4月〜5月の国民の祝日は、博物館を臨時開館します。

●開館日時↓4月29日、5月3日〜5日 午前9時30分〜午後4時30分

●入館料↓高校生以上1000円、中学生以下無料

#### ■端午の節句展

昭和初期の五月飾りはとても精巧につくられていて、見ごたえがあります。

#### ■Jr博物館クラブ

知っているようで知らない士別の自然のこと、みんなと一緒に調べてみませんか？



博物館  
学芸員・森から

## 平成25年度 前期公民館講座予定表

※道民カレッジ連携講座です。

| 講座名           | 開催日                    | 時 間                      | 定員        | 受付期間        | 内 容                                            |
|---------------|------------------------|--------------------------|-----------|-------------|------------------------------------------------|
| ピラティス講習会      | 6月3日・10日・17日・24日       | 午後1時30分～3時30分            | 一般<br>20名 | 5月8日～17日    | 最近注目の胸式呼吸を用いた、ストレッチを中心とするエクササイズを学びます。          |
| 「おもしろい川柳入門」講座 | 5月22日・29日・6月5日・12日・19日 | 午後6時30分～8時30分            | 一般<br>15名 | 4月15日～5月15日 | 普段の生活で感じたことをユーモアや風刺をきかして作る川柳のおもしろさを学びます。       |
| ハーブを楽しむ講座     | 9月4日・11日・18日・25日       | 午後1時30分～3時30分            | 一般<br>30名 | 8月19日～30日   | ハーブの種類や効能・楽しみ方を学び、ハーブの魅力を体験します。                |
| 初心者写真教室       | 6月11日・18日・25日・7月2日     | 午後1時30分～3時30分            | 一般<br>20名 | 5月15日～31日   | 美しい写真の撮り方を学び、写真の魅力・土別の魅力を再発見します。               |
| 宇宙の不思議講座      | 7月30日・8月9日・21日・9月10日   | 午後7時～9時<br>※9/10は午後6時～9時 | 一般<br>25名 | 7月1日～20日    | 月や星を観察しながら、宇宙の謎について学び、最終回は大望遠鏡で土星などの天体観測を行います。 |

## 【子どもの文化活動推進事業】

|           |                  |         |            |           |                                       |
|-----------|------------------|---------|------------|-----------|---------------------------------------|
| 子どものカルタ教室 | 6月5日～3月5日まで毎週水曜日 | 午後6時～8時 | 子ども<br>30名 | 5月13日～31日 | 日本古来からの遊び「百人一首」の楽しさを学び、子どもたちの交流を深めます。 |
|-----------|------------------|---------|------------|-----------|---------------------------------------|

●会場→市民文化センターなど ●参加料→無料（材料費などは自己負担） ●申込み・問合せ→市中央公民館 ☎ (23) 3358

※持ち物などの詳細は、市中央公民館へお問合せください。

※託児をご希望の場合は、申込み時にお申し出ください。

## 図書館からのお知らせ

☎ (29) 2153

## ◇4月のよみきかせ会◇

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

## ①よみきかせ会

●日時→4月13日（土）・21日（日）午前11時～11時30分

●会場→図書館読みきかせ室（2階）

## ②赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会

●日時→4月25日（木）午前10時30分～11時

●会場→生涯学習情報センターいぶき 託児室

## ◇第55回こどもの読書週間◇

●テーマ→「たくさん読んで 大きくなあれ」

●期間→4月23日（火）～5月12日（日）

## ◇転居等による登録情報の変更手続き◇

住所や電話番号など、図書館利用者カードの登録情報に変更がある方は、お早めに図書館で変更手続きをしてください。

## ◇新刊案内◇

- ◎信長の城 千田 嘉博（せんだ よしひろ）
- ◎拉致と決断 蓮池薫（はすいけ かおる）
- ◎NHK「あさイチ」スーパー主婦の直伝スゴ技！ 伊豫部紀子（いよべ のりこ）
- ◎ラジオのこちら側で バラカン・ピーター
- ◎味な映画の散歩道 池波正太郎（いけなみ しょうたろう）
- ◎ヴェネツィアの恋人 高野史織（たかの ふみお）
- ◎用心棒血戦記 破邪の剣 鳥羽亮（とば りょう）
- ◎むつかしきこと承り候 岩井三四二（いわい みよじ）
- ◎黄金の庭 高橋陽子（たかはし ようこ）
- ◎糸車 宇江佐真理（うえざ まり）
- ◎ハピネス 桐野夏生（きりの なつお）
- ◎沈黙の町で 奥田英朗（おくだ ひでお）
- ◎連れ猫 吉野万理子（よしの まりこ）
- ◎隠された刻 坂東眞砂子（ばんどう まさこ）
- ◎ドンナ ビアンカ 菅田哲也（ほんだ てつや）
- ◎いよう！ 山田 宗樹（やまだ むねき）
- ◎晩夏 今野 敏（こんの びん）
- ◎いちばん長い夜に 乃南 アサ（のなみ あさ）
- ◎望郷 湊 かなえ（みなと かなえ）
- ◎等伯（上・下） 安部 竜太郎（あべ りゅうたろう）

一人で悩まず相談を  
**無料法律相談**

●日時↓4月21日(日)・5月19日(日)午前11時～午後2時  
●会場↓市役所来賓室(2階)  
●締切り↓それぞれ4月19日(金)・5月17日(金)まで  
●定員↓10人  
●受付↓環境生活課☎内線2223

**専門員が受けします  
出張年金相談**

●日時↓4月23日(火)午前10時～午後4時30分(完全予約制)  
●会場↓土別商工会館  
●予約申込↓旭川年金事務所☎0166(72)5004

**土別にいきます  
名寄保健所水質検査**

●日時↓4月22日(月)午前10時～正午  
●会場↓サポートセンターしべつ  
※検査は有料で専用容器が必要です。事前に連絡してください。  
●受付↓名寄保健所☎01654(3)3121



## 4月の紙類収集日

| 日  | 曜日 | 収集地区            |
|----|----|-----------------|
| 1  | 月  | 北光              |
| 2  | 火  | 兵村・屯田           |
| 3  | 水  | 上士別16線(朝日側)     |
| 4  | 木  | 宮下・にってん         |
| 8  | 月  | 温根別第1-1・第1-2・第2 |
| 10 | 水  | 第一町内・親栄         |
| 11 | 木  | 上士別16線(土別側)     |
| 15 | 月  | 第三・第四・第5町内      |
| 17 | 水  | 温根別の上記以外        |
| 18 | 木  | 中央・七星・南親会       |
| 22 | 月  | 中士別・川西          |
| 24 | 水  | 親和・東栄・第9        |
| 25 | 木  | 西士別・学田・南士別      |
| 29 | 月  | 朝日              |
| 30 | 火  | あけぼの            |

## 公営住宅入居者募集!

※募集内容は一部変更になる場合があります。

| 団地名                                   | 世帯条件 | 建築年<br>募集階数 | 間取り        | 月額家賃     |
|---------------------------------------|------|-------------|------------|----------|
| 東山(東丘3丁目1番 D5-202)                    | 単身不可 | H9・2階       | 3LDK・73.3㎡ | 23,000円～ |
| もみじ(朝日町中央4027 3-11)<br>※H19年住宅内部全面改修済 | なし   | S61・1階      | 2LDK・63.7㎡ | 16,700円～ |
| もみじ(朝日町中央4027 8-31)                   | なし   | H3・1階       | 2LDK・58.0㎡ | 12,800円～ |

### 【特定公共賃貸住宅(特公賃)】

|                    |      |       |            |           |
|--------------------|------|-------|------------|-----------|
| 曙第2(朝日町中央 7カア-203) | 単身のみ | H9・2階 | 1LDK・49.2㎡ | 65,600円まで |
|--------------------|------|-------|------------|-----------|

※朝日地区の三望台団地に空きがあります。詳細はご相談ください。

- 受付期間→4月3日(水)～10日(水)
- 受付場所→市建築課☎内線2325・朝日総合支所経済建設課☎(代)(28)2121
- 見学会→4月4日(木) 午前10時～11時の間でご自由にご覧ください。
- 抽選日(時間厳守)→4月12日(金)  
午前10時～市役所3階 会議室301  
午後2時～朝日総合支所1階 第1会議室
- 入居予定日→5月から
- 申込条件→①住宅に困窮している方(持ち家がない方)  
②募集住戸ごとの世帯条件を満たしている方  
③公営住宅法に定める収入基準に該当する方(政令月収158,000円以下、特公賃は政令月収158,000円以上259,000未満)  
④市税などの納入が良好な方
- 必要なもの→印鑑、所得証明、市外の方は納税証明・住民票(同居者全員分)
- 入居決定→①応募が募集戸数を上回った場合は、抽選で決定します。  
②抽選を欠席した場合は、申込みが無効になります。
- その他→入居時に敷金(家賃2か月分、特公賃は家賃1か月分)と保証人1人が必要です。

### 【追加公募】

- ①公募受付期間までに申込みのなかった住宅については、4月16日(火)まで申込みを受け付けます。
- ②追加募集申込者数が募集戸数を上回った場合は、抽選で入居者を決定します。
- ③抽選日は、後日、住宅担当から電話などでお知らせします。

家庭で眠っている品物は

## 不用品ダイヤル

### 【ゆずります】

▽五月人形(1段・2段)▽ひな人形(7段)▽風呂用イス・滑り止めマット・風呂内取付取手(すべて介護用)

### 【ゆずってください】

▽白・杵▽南中女子制服(160cm)

- 問合せ→市環境生活課  
☎内線2235





## お知らせのページ

### 希望者は願書の提出を 士別市奨学生募集

市教育委員会では、経済的な理由により修学が困難な方へ奨学金を貸与します。

#### ●応募資格

- (1) 大学・専修(専門)学校・高校に進学・在学中の方
- (2) 希望者の親または親にかわる方が士別市民であること

#### ●奨学金の額

- (1) 大学生・専修学校生(専門課程) ↓月額2万5000円
- (2) 高校生・専修学校生(高等課程) ↓月額1万円

●貸付期間 ↓平成25年4月～平成26年3月まで(12ヶ月間)

※毎年申請が必要です。

#### ●利息 ↓無利子

●返還の方法 ↓最終学校卒業の月の1年後から

(1) 大学生・専修学校生(専門課程) ↓10年以内

(2) 高校生・専修学校生(高等課程) ↓5年以内

●願書提出 ↓市教育委員会学校教育課または地域教育課(あさひサンプライズホール内)に願書を提出してく

ださい。

※願書は市教育委員会学校教育課・地域教育課にあります。

●願書受付締切 ↓4月30日(火)まで

●申込み・問合せ ↓市教育委員会学校教育課 ☎内線3202

※貸付は、家計の状況や学業成績などをもとに選考委員会で決定します。申請すれば必ず貸付を受けられるというわけではありません。貸付の決定通知は、5月下旬頃に保護者へ通知します。士別市奨学生として選定された場合、連帯保証人(保護者および市内に在住する独立の生計を営む方)が必要です。

### 平成25年度

### 北海道警察官採用試験

北海道警察では、警察官採用試験を次のとおり実施します。

●第1次試験日 ↓5月12日(日)

●受付期間 ↓4月1日(月)～17日(水)  
※電子申請は4月12日(金)まで受け付けます。

※採用予定人数や受験資格などは士別警察署へお問い合わせください。

●問合せ ↓士別警察署 ☎(23)0110

### お申込みをお待ちしています 自衛官等の募集

自衛官等を次のとおり募集しています。

○幹部候補生(一般) ↓20歳以上28歳未満

○幹部候補生(歯科) ↓20歳以上30歳未満(専門の大卒・見込み含む)

○幹部候補生(薬剤) ↓20歳以上28歳未満(専門の大卒・見込み含む)

※年齢はいずれも平成26年4月1日現在

#### ●試験日

○幹部候補生(一般) ↓5月11日(土)～12日(日)

※12日は飛行要員希望者のみ

○幹部候補生(歯科・薬剤) ↓5月11日(土)

●試験会場 ↓自衛隊旭川駐屯地

●締切り ↓4月26日(金)まで

●申込み・問合せ ↓自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所 ☎01654(2)3921

※受験申込みは、市環境生活課でも対応します。

近隣市町村のイベントを紹介します!

## 天塩川だより

### 【和寒町】

- 塩狩峠記念館オープン  
●日にち→4月2日(火)  
●問合せ→和寒町産業振興課  
☎0165(32)2423
- 三笠山自然公園こどもの国オープン  
●時期→4月下旬(予定)  
●問合せ→道北環境整備協同組合  
☎0165(32)2042
- 三笠山夜桜まつり  
●時期→5月中旬  
●会場→和寒町三笠山自然公園  
●問合せ→和寒町観光協会  
☎0165(32)2341

### 【西興部村】

- こどもの日フェスティバル  
●期間→4月27日(土)～5月5日(祝)  
●会場→森の美術館「木夢」  
●問合せ→森の美術館「木夢」  
☎0158(87)2600
- 五月人形展  
●期間→4月15日(月)～5月31日(金)  
●問合せ→森の美術館「木夢」  
☎0158(87)2600
- 西興部森林公園オープン  
●日にち→4月27日(土)  
●問合せ→西興部村産業建設課  
☎0158(87)2111
- 西興部村郷土館オープン  
●日にち→5月1日(水)  
●問合せ→西興部村教育委員会  
☎0158(87)2501

# 今月の1枚



3月16日～17日に神奈川県で行われた「I・B・A・boys 第14回全国中学生軟式野球大会」で士別南中学校野球部が準優勝！  
3月22日に牧野市長・安川教育長に活躍を報告しました！

「広報しべつ」は、次の場所でもご自由にお持ち帰りいただけます

市役所1階情報公開コーナー／朝日総合支所／上士別・多寄・温根別出張所／市民文化センター／総合体育館／生涯学習情報センター／勤労者センター／つどいの広場「きら」／子育て支援センター「ゆら」／北海道銀行士別支店／北洋銀行士別支店／北星信金士別中央営業部・北支店



■表紙もう1枚  
ゴールバーン市のシンボルともいえる「ビッグ・メリノ」  
今は、生誕150周年を祝い、市民から寄せられたマフラーをしています。



## 人の動き 2月末現在（）内は前月比

◆人口 21,368人（-19）

男性 10,076人（-5）

女性 11,292人（-14）

《出生7人 死亡27人 転入33人 転出32人》

◆世帯数 9,875世帯（-2）

地区別人口

|       |         |
|-------|---------|
| 中央地区  | 17,439人 |
| 上士別地区 | 962人    |
| 多寄地区  | 1,066人  |
| 温根別地区 | 387人    |
| 朝日地区  | 1,514人  |

平成25(2013)年4月1日発行

■発行・編集／士別市・総務部企画振興室秘書広報課

〒095-8686 士別市東6条4丁目1番地

☎(代表)0165(23)3121 FAX 0165(22)1934

メール hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp

■印刷／斉木印刷株式会社

■士別市のホームページ <http://www.city.shibetsu.lg.jp>

「大きくなあれ」のコーナーの掲載希望や各種イベント開催の情報提供、サークル会員募集、講演会の記事掲載依頼は、電話のほかにFAXやメールでも受け付けています。

